

**「2025.10.5 戦後 80 年企画 里山の音楽会」
～平和を願う音楽のチカラ(第三弾)報告～**



戦後 80 年企画の「平和を願う音楽のチカラ」をテーマした「里山の音楽会第三弾」を 10 月 5 日(日)午後 1 時半から 3 時間にわたって開催しました。今回の里山の音楽会は、多彩な 4 グループによるライブ演奏となりました。奏者の皆さんや観覧の皆さん合わせて 35 名が参加しました。会場には、「旧岩見三内村」の戦没者の写真を展示して、平和への願いを共有しました。

◆新「ザ・カウンセラーズの演奏」

音楽活動を通して「秋田を元気にしよう」と結成したバンドグループの新ザ・カウンセラーズ。ボーカルの鈴木孝友さん、ピアノのこはるひよりさん、ベースのちょい吉さん、ギターの三浦誠司さんの四人で西城秀樹さんの楽曲を演奏し、会場の皆さんを巻き込んでの演奏に大いに盛り上がりました。



【演奏曲】 勝手にしやがれ、傷だらけのローラ、ヤングマンなど 4 曲を披露しました。

◆デュオゆらり&大ちゃんの演奏

市内の様々なイベントや地域交流施設等で演奏している湊敏雄さんと由美子さんの夫婦デュオによる演奏と大ちゃん(太田正人)の西城秀樹さんの楽曲をオカリナソロで演奏。独特のパフォーマンスが会場の観客を盛り上げました。



【演奏曲】(デュオゆらり) カッチーニのアベマリア、シューベルトのアベマリア、涙の流るままに、めぐりあい、手のひらを太陽に。(大ちゃん) 2 億 4 千万の瞳、YMCA を披露しました。

◆インド古典音楽「Sitar 相場勝也&Tabia 鈴木健」の演奏

シタール(弦楽器)タブラ(打楽器)によるインド古典音楽。シタール奏者の相場勝也さんとタブラ奏者 鈴木健さんによる「インド古典音楽」を演奏しました。観覧された皆さんは、シタールとタブラの初めて触れる旋律に聞き入っていました。



【演奏曲】 演奏当日の朝、自分のマインドの動きによって曲が固まるというインド古典音楽。当日、インド古典音楽の紹介や演奏楽器の紹介も含めて 2 曲のインド古典音楽を演奏してくれました。

◆おやこミュージカルの「朗読ミュージカル」

「おやこミュージカル」の皆さんによる「朗読ミュージカル」。石木田律子さん、大嶋 環さん、佐藤恵美子さん、シイナ洋子さん、ピアノ伴奏は、川口美津子さんの 5 人によるミュージカルを演じました。

ミュージカルは、「昔、千秋公園に動物園があったところから、この話が生まれました。登場するのは由緒正しい野良犬。野良犬たちが遭遇した戦争とは」という内容でオリジナル曲を交えながら、観覧の皆さんにミュージカルの魅力を伝えてくれました。



【オリジナル曲】「友だちだってわけ」、「ライオンが泣いた」、「遠くて近いことば “いのち”」

- 音楽会の休憩時間に、9 月 7 日に実施した「追悼・平和コンサート」の報告や 11 月 16 日に行う「里山の音楽会第四弾」の案内をしました。
- さらに、11 月 18 日に開催される「河辺まるごと祭り」で岩見三内サロンの戦後 80 年活動の展示を行うことを周知しました。
- 音楽会終了後には、奏者や観覧の皆さんとの交流を深めました。

(編責 岩見三内サロン代表 石塚武和)